

県道長井古座線 八郎山トンネル技術検討委員会

設立趣意書

令和5年9月8日

和 歌 山 県

令和4年9月に完成した県道長井古座線「八郎山トンネル」において、覆工コンクリート背面に空洞が存在し、覆工コンクリートの厚さが不足している施工不良が判明した。今後の供用開始に向けて、施工不良に伴い生じた諸課題を解決する必要がある、原因究明、トンネル本体の安定性評価と必要な対策工を立案することを目的に本技術検討委員会を設立するものである。